京城日報
朝刊
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 京城日報社

皇太后陛下御近影

決戰下の半島事情
田中總監 翼政會で說明

【東京電話】田中政務總監は翼政會の懇請により廿四日午後三時より同會本部に於いて朝鮮の食糧事情及び貯金、勞務、水産、治安、思想動向など各般の狀況に就いて約一時間廿分に亘り說明した、なほこの日は阿部總裁、伍堂卓雄氏ら五十餘名參集した

【東京電話】中央朝鮮協會では廿四日正午丸の内中央亭で田中政務總監を主賓として午餐會を開催、南大將、橋本圭三郎氏等の會員六十五名出席

關屋貞三郎氏會長代理として挨拶の後、田中總監は『今回の上京は議會出席のためである』と前提して今議會で成立した豫算案、法律案の概要を說明、次いで丸山鶴吉氏より同氏最近の朝鮮視察旅行における感想談が述べられ、更に川岸螢原會理事長より半島學生の內地における狀況の說明などがあつて和氣藹々裡に歡談、同二時半散會した

けふ東京發
歸任の途へ

【東京電話】田中政務總監は二十四日午後五時内相官邸で鈴木企畫院總裁と會見、事務上の諸問題につき種々要談後同六時三十分から内相官邸に開かれた安藤内相招待の晩餐會に齋藤古龍總務長官と共に出席した、總監は臨時議會終了後各省はじめ中央との打合せ事務を完了したので二十五日午後三時東京驛發關釜の途につくことになつた

總動員審議會
廿九日に開催

【東京電話】政府は來る廿九日午後一時半より首相官邸に第廿六回國家總動員審議會を開催、金屬類回收令改正に關する勅令案要綱『國家總動員法第八條および第十六條の二關係』を上程する

政府内閣顧問懇談會

【東京電話】政府、内閣顧問の懇談會は廿四日午後一時半より首相官邸に開催、結城顧問を除く七顧問、政府側東條首相以下關係閣僚、星野書記官長、陸海軍兩軍務局長など出席前回に引續き戰力增强の具體方策に關し種々懇談を遂げ同四時十五分散會した

ヒ總統より重光外相に勳章贈呈

【東京電話】ヒトラー總統は複雜微妙な國際情勢の下に重光外相が確固不動の樞軸外交推進に盡瘁した功績に酬ゆるため獨第一等勳章（グロス・クロイツ・アドラーレ）を贈呈することゝなつたので、昨日ドイツ大使ハインリツヒ・スターマー氏は二十四日午後四時重光外相を官邸に訪問感謝の辭とゝもに勳章を傳達した

納稅完璧體制成る
準備預金制を新設
施行規則公布　八月上旬に實施か

決戰々力增强の財政資金中重要部分を占める租稅收入の確保を圖るため政府では納稅の確實且つ圓滑な實行を期し、既に第八十一議會の協贊を經て納稅施設法を四月一日より實施、納稅組合に法的根據を與ふることによつて、納稅の組織化、計畫化を行つてをり、朝鮮に於ても內地に卽應して三月廿一日附を以て朝鮮納稅施設令を公布これが施行に關して鋭意研究中のところ成案を得たので廿四日附を以て施行規則を公布した

從來朝鮮にも任意團體として納稅組合が存在しその數は全鮮一萬二千を數へてゐるが、納稅成績は豫期の成果を擧げてゐるなかつたので今回これに納稅施設令による法的根據を與ふることによつて組合の普及徹底及び活動の强化をなすと共に、納稅組合を職域組合と地域組合の兩者に規定し法人に對しては法人納稅積立金制度を實施又納稅準備預金制度を設けて指定機關たる銀行並に金融組合をしてこれが取扱ひをなさしめ、引出等に特殊の制限を附し、以て納稅の確實圓滑な遂行を期したものである

今右施設令施行規則の主要內容を說明すると次の如くである、なほ實施は八月上旬の見込

納稅組合

一、納稅組合が管理又は納付すべき租稅公課（納稅資金）を（一）國稅徵收令施行規則第一條の規定により府邑面に於て徵收する國稅（二）道制施行規則第五十八條第一項の規定により府邑面に於て徵收する道稅（三）直接徵收の府稅及び邑面稅、（四）學校組合費及び學校費賦課金、（五）道、府邑面其の他朝鮮總督の指定する公共團體の公課にして朝鮮總督の指定するもの（第一條）

一、納稅組合の規約に記載すべき事項は（一）名稱及び事務所の所在地（二）組合員たるの資格に關する規定（三）組合員の加入及び脫退に關する規定（四）組合長其の他の役員の選任及び解任に關する規定（五）第一條に規定する納稅資金の蓄積及び管理に關する規定（六）租稅公課の納付に關する規定（七）規約の變更に關する規定（以上第二條）

一、納稅組合の設立又は變更は二週間以內に組合員の住所氏名を記載した名簿を添附して屆出でなければならないが、右屆出は（一）同業者又は勤務先を同じくする者を以て組織する職域組合に在つては組合事務所の所在地を管轄する稅務署長に（二）その他の組合（地域組合）に在つては所轄府尹又は邑面長に對して行ふ（第五、六條）

一、納稅組合の管理する納稅資金は組合長の名義を以て之を納稅準備預金（後出）又は郵便貯金として預け入れる（第十二條）

法人納稅積立金

一、法人は每事業年度の利益金又は剩餘金の處分に當り當該事業年度分として課せらるべき第一種所得稅、臨時利得稅、法人資本稅、營業稅及び營業附加稅を計算し、其の額に相當する納稅積立金を積立て、貸方勘定に『納稅積立金』勘定を設けて之に繰入れなければならない（第十七、十八條）

一、法人納稅積立金を積立てたときは二ケ月以內に納稅準備預金を以て保有しなければならないが納稅準備預金を以て保有すべき割合は第十七條の規定に依り積立つべき納稅積立金の百分の六十五を下ることを得ず（第廿、廿一條）

一、法人納稅準備預金を保有した時は借方勘定に納稅準備預金勘定を設けてこれに繰入れなければならない（第廿二條）

一、法人左の各號の一に該當する場合には稅務署長は納稅準備預金保有義務の全部又は一部を免除することが出來る（一）最近の決定に係る三事業年度分の第一種所得稅、臨時利得稅、法人資本稅、營業稅、及び營業附加稅を納期內に納付し且つ將來滯納の虞なしと認めたとき、（二）戰時災害其の他の災害により所得の基因たる資産又は事業の用に供する資産に付甚大なる被害を受けた時、前各號の外稅務署長に於てやむを得ざる事由ありと認めたるとき（第廿四條）

納稅準備金

一、朝鮮總督の定むる金融機關（銀行及び金融組合）に對して納稅資金を預け入れた時はこれを納稅準備預金とする（第廿六、廿七條）

一、納稅準備預金は預金者又は其の家族以外の者の租稅公課の納付に充てることを得ず、これは個人、組合、法人の納稅準備金を通じて同樣（第廿八、二九條）

一、納稅準備預金の引出は原則としてこれを禁ずるが、左の各號の一に該當する場合はこの限りでない（一）戰時災害其の他の災害に因り所得の基因たる資産又は事業の用に供する資産に付甚大なる被害を受けた時（二）第廿六條に規定する租稅公課の納付義務なきに至つた時（三）前各號の外稅務署長、府尹又は邑面長に於てやむを得ざる事由ありと認めたる時（第卅二條）其他引出に關して若干の特例が設けられてゐる（第卅三條）又差押に對する規定を設けた（第卅五條）

一、納稅準備預金の利子については第二種所得稅、甲種資本利子稅を免除する（第卅六條）

皇太后陛下
けふ第五十九回御誕辰

【東京電話】皇太后陛下には二十五日御目出度く第五十九回の御誕辰を迎へさせられるが陛下には御機嫌ますく御麗しくわたらせられ決戰下前線銃後に敢闘する民草の上に厚く御仁慈を垂れさせ給ふと承はる、御喜びのこの日拜賀、賜餐の儀はあらせられず午前九時から正午まで東條首相をはじめ有資格者の參賀記帳を許され

聖慮を奉體し軍教育に邁進
山田教育總監謹話

【東京電話】畏くも 天皇陛下におかせられては六月廿二日から三日間にわたり陸軍步兵學校ほか四學校に山縣侍從武官を御差遣あそばされたが、廿四日御差遣の同武官の千葉縣松戶陸軍工兵學校視察終了を機に教育總監山田乙三大將は左の如く謹話した

畏くも 天皇陛下におかせられ校に侍從武官を御差遣あらせられ優渥なる御沙汰を賜りかつ具さにその教育研究の狀況を視察せしめられました、學校の深遠皇恩の宏大なるにたゞく恐懼感激致しました次第であります謹みて按じまするに戰局は今や決戰の段階に入り戰闘はますます熾烈を加へ軍の精强を要すること今日より切なるはないのでありまして周到なる教育と溌剌たる研究とをもつて軍の精强を飛躍促進せしめることは實に國軍刻下の急務であると信ずるのであります、今回のこの光榮に浴しました學校の職員以下はもちろん職を軍教育に奉じます私共一同は深く聖慮の存するところを奉體しその責務の重大なるを自覺しいよく粉骨碎身各々の本務に邁進し、もつて大御心に副ひ奉らんことを誓ふ次第であります

社說
戰勝の榮譽を俱にせん

一

小磯總督は本府における局長會議の席上、精白米を食べてゐる者への反省を促し、更に對して國民總力聯盟總務部長は〝本年でまづ白い米の飯を食べてゐる者には天罰が當らう〟と述べてゐる。これは、時局下の國情といふものが如何なる程度に實踐されてゐるかに就ての答案が及第點を取り得なかつたもので

あつて、不面目なる指摘をされた人々は、過去の緊張を缺ける精神と、その故に生じた生活態度を恥ぢると共に、今日たゞ今から〝職場に於て參戰する〟の意識に徹した日常を持つべきである。

二

事新らしく說くまでもなく、我が半島は戰ふ日本の兵站としての重大な使命を負ふものであり、非常な期待を掛けられてゐる。然るに昨年に於ては旱魃などによつてその負荷されてゐるところを全うする能はず、また一部農村に於ては困難なる食糧事情の下にありながら、皇民としての責務を遂行する旺なる忠誠を以て、爲し得る限りを供出し、自らは松葉或は山野草を以て代用食となしつゝ、なほ今年の增産に不屈の闘魂を燃やし續けてゐる實情にある。都會地にあつて農村の事情に疎い人と雖も、これだけのことは銃後の戰線に起つ者として知つてゐる筈である。知つてしかも平然と白米を飽食するとしたら天罰正に必至だ。

三

日常、精白米を食ふといふことに就ては、考へ方と受取り方がいくつもある。七分搗きとか、玄米とかを食はぬ點に就ても非難されていゝし、更に、米と共に配給された粟、高粱、大豆米などを何うしたかといふ點を責められていゝ。茲で最も問題になるのは、混合食でなくては充分でない筈の事情にあるにも拘らず、敢て精白米のみを食べてゐるのは、俱に職苦に堪へて勝ち抜かんとする心構へに缺けてゐるのみでなく、圓滑なるべき食糧の配給機構を紊し、おのれひとり滿足せんが爲に不正を敢き、國策に違反するものである

四

聞くところによれば、全羅南道に於ては、知事以下の全職員が配給米のうち必ずその幾分かを殘し、これを旱害地の農民に對し見舞として贈つてゐるといふ。これを單なる美談として聞くにとゞめてはならぬ。かつ

[illegible]

好餌を索めて勇躍出擊
西南太平洋〇〇基地にて＝寺尾海軍報道班員撮影（海軍省許可濟第一〇一號）

ムボ〔ニューギニヤ〕を連續爆襲
航空擊滅戰熾烈化
海鷲、敵補給破壞に猛威

【リスボン二十四日同盟】メルボルン來電、西南太平洋反樞軸軍司令部は廿三日日本軍航空部隊がニューギニヤ島ムボの反樞軸陣地を强襲した旨發表した

【東京電話】太平洋を戰場とする決戰は日々深刻の度を加へつつある、敵は緒戰においてそのいはゆる『對日包圍鐵環』を寸斷せられ太平洋艦隊主力をその根據地に擊滅せしめられたが、生産量を恃みとし、執拗活潑なる反抗を開始した、苛烈なる戰ひはまづソロモン群島に起り、北洋アリューシャンに移り、ニューギニヤ東端に現れたが、殊にわが本土中樞地と敵の本據ハワイを中心とする遠距離戰がビスマルク群島東方海面において相交叉することを思へば彼我の激闘が同方面に生ずるは極めて當然である、しかも敵は無限の軍需品倉庫ともいふべき濠洲を戰場の近距離にもち、夥しき新鋭機と兵員、兵器資材を手近かの戰場に註入しつゝある

帝國陸海航空部隊は日夜を分たず、これを猛擊し、その激闘は日を追うて苛烈さを深め、殊に最近においては彼我の戰闘機の大群が南海の大空を蔽うて大空中戰を展開するまでに至つてゐる、從來ソロモン群島方面に行はれた航空擊滅戰は爆擊機あるひは雷擊機に戰闘機隊が隨伴しこれを邀擊する敵戰闘機と空中戰を交へてゐたのであるが、現在にあつては戰闘機の大群が總力を擧げて一擧にその雌雄を決し、敵基地上空の制空權を把握せんとする深刻なる擊滅戰の樣相を呈するに至つた

しかも一方この戰場は彼我共にその中樞部より極めて遠隔の地點なるをもつて、補給路は長大となり從つて補給路破壞が同方面の戰力維持に至大なる意義を持つ、かくて帝國海軍航空部隊は敵米國の補給部隊蠢動すると知るや必ず機を失せず、これを急襲、近くはルンガ沖航空戰において兵員、兵器資材を滿載せる敵輸送船七隻および驅逐艦一隻を擊沈、大型輸送船一隻を中破せるをはじめとし、あるひはニューギニヤのミルン灣に、ガダルカナル島周邊に續々敵輸送船を海底に屠りつゞけつゝあるが敵は戰爆飛行機の數を恃みその戰力は斷じて輕視し得ざるものがある

しかも今次戰爭において、はじめて現はれたる唯一の新兵器ともいふべき短波電信機をもつてすれば暗夜荒天といへども艦船、航空機の所在を的確に指摘出來得るに至り、新兵器の誕生はさらに航空戰ならびに補給路破壞戰を熾烈ならしめてゐる、帝國陸海軍航空部隊の精神力および技術力の卓越、飛行機性能の優越は敵最新鋭戰闘機たるグラマンあるひはロツキード・ピー三八を常に大量に擊墜しつゝある事實に徵するまでもなく明かであるが、現在における同方面の優位を堅持するためにはなほ多數の新鋭機をさらに註入し、優秀なる搭乘員、整備員を相ついで送らねばならぬ

太平洋か歐洲か
米、わが國力增大を恐怖

【ストックホルム廿三日同盟】『決定的大攻勢』を呼號する反樞軸國では、歐洲第一主義と太平洋第一主義の兩議が盛んに行はれ兩主議者の間に深刻な論爭が行はれてゐるが、ロンドン來電によれば英紙エコノミストは六月五日の社說で次のやうに述べてゐる

米國內では日本に對して大攻勢を開始することの是非について種々議論が行はれてゐるが對日攻勢論者は日本を現在まゝに放置しておけば將來における反樞軸軍の作戰遂行は愈々困難になる點を指摘し日本は占領下にある南方諸地域の開發を推進し戰力の增强をはかることが必至であらう、新たにしてゐる、

敵の反抗の執拗なるは今更例示するに及ばぬが、敵は十步々々その基地を獲得して戰略的布石の擴充に努めるとゝもに空母を中心とする新艦艇の建造に狂奔その希望を遂げんとしつゝある一擧の飛行機、一人の搭乘員をも多く銃後は前線に送り出さねばならぬ、同時に科學者、技術者はその智能を傾けて航空機性能の優位維持をはかるはもとより各種新兵器の發明および改良にいまこそ努力を傾ぐべき重大時期といはねばならぬ

地域以外の支那の諸地區では國民の經濟狀態が漸次惡化し、これらの地域は、外部からの物資の補給が完全に遮斷されてゐるのだ、もし反樞軸國家がさらに多くの援助を供與しなければ重慶政權は南京の國民政府に合流する危險がある

日本は太平洋作戰に關する米英兩國の方針の對立を希望してゐる樣子だ、日本の今後の國力增進は船舶問題によつて大きな影響を被り一部では日本は船舶喪失により到底國力の增强をはかることが出來ぬとの說を行ふものがある樣子だが日本はマライ、ジヤワ、比島で沈沒艦を續々引揚る一方これらの地域の造船所に無數の勞働者を送つて木造船

[illegible]

餘喘の敵二千殲滅
隴海線で電擊的掃蕩

【徐州二十四日同盟】わが精鋭討伐隊は渦河方面に餘喘を保つ敵九十二軍暫編第五十六師第一團およそ二千を殲滅すべく廿二日早曉行動を起し敵一師を隴海線前面後附近に捕捉猛攻を加へこれを完全に掃蕩左の如き戰果を收めた

敵遺棄死體一千七百十四、捕虜七十四、鹵獲品重機七、輕機二十二、小銃五百七十三、擲彈筒九、手榴彈二千四百六十、無電機三、その他多數

龐、孫兩將軍
軍事委員に任命

【南京廿四日同盟】國民政府は二十四日の最高國防會議で龐炳勳、孫殿英を軍事委員會委員に追加任命すると共に左の人事を決定した

第二十四集團軍總司令　龐炳勳
同　孫殿英
任軍事委員會委員　北京大學教授　余天休
任全國經濟委員會委員

米の對印陰謀
スイス紙が暴露

るべき反樞軸軍最高司令部の司令官に米人將官を任命せんがための下工作である、すなはち今や太平洋戰域において反樞軸軍の主力をなしてゐるのは米國軍であり、印度にも有力な米國軍が進駐し印度諸港灣は殆ら米國軍の軍事基地と化してゐる、かかる狀態に照し東亞反樞軸總司令官に米人將官が任命されるのは當然であるが、しかしこの場合ウエーベル が印度派遣英軍司令官の職に留まるときは彼はこの米人司令官の下に立たなければならず、よつて今回の印度總督轉出となつたものと解される、しかして東亞總司令官の候補者としては在支米軍司令官スチルウエルが最も有力である

英皇帝トリポリへ

【リスボン廿三日同盟】トリポリ來電＝英帝ジョージ六世は廿一日マルタ島から巡洋艦『オーロラ』號でトリポリに到着、イギリス第八軍を閱兵したと傳へられる

罷業勞働者は軍隊入り
ルーズベルト苦肉の策を發表

【ブエノスアイレス廿三日同盟】ワシントン來電＝アメリカ鑛山勞働組合員の復業に當り、ルーズベルトは二十二日午後次の聲明を發表した

政府の聲明を無視して復業しない勞働者はこれを兵役に編入するため、目下これに必要な機構を整備中である、しかし現行の徵兵法は四十五歲以上の男子に兵役編入を規定してゐないから余は近く議會に對し、右徵兵法を改正して男

運營方法協議
議會運營調査委員會開く

議長應接室において開催、岡田、內ケ崎正副議長、大木書記官長および廿四氏出席、まづ岡田議長から調査會設置の趣旨ならびに戰時的議會運營方途考究の必要性を强調した挨拶を述べたるのち委員會の運營方法につき協議を行ひ、決戰下の議會運營の刷新强化ならびに議會の權威保持、品位向上、機能の高率發揮を目標として

一、全院委員長制の活用
一、常任委員長の權威向上ならびに各委員會制度の改善
一、各種委員（常任、特別）選定方法の刷新
一、議員職權の公正行使
一、議員法、衆議院規則ならびに各種慣行の再檢討

その他十數項目が開陳提出されたがこれに對しては事務局において至急整理の上調査項目として決定各委員に配布し若干の研究期間をおいて次回の委員會を開催することに申合せ午後一時過ぎ散會

決戰三課題へ
翼贊會近く具體案策定

【東京電話】決戰生産、決戰生活へと一億戰闘の國民的決意はさきの臨時議會における政府施策の完璧と相俟ち熱烈の昂揚を示しつゝあるが、かゝる國民の姿勢に對しこれを政府の政策と表裏相然するところなき組織的一體的なものとすることは國民運動に課せられた現下最大の要請である、この要請に對し去る廿二日翼政會では一億敢闘實踐運動實施要綱を決定、事

谷大使歸任
褚氏誼氏らと會談

【南京廿四日同盟】谷、中華大使は去る廿二日歸任の途次上海において田尻公使とゝもに上海特別市長陳公博氏と會見、上海共同租界還附問題に關し要談を遂げたが南京歸還後は廿三、四の兩日にわたり、褚民誼外交部長と會見、上海共同租界還附についての帝國の所信ならびにこれに關聯する國際問題などに關し約三時間にわたり隔意なき意見の交換を行つた

一方南京日本大使館では谷、褚民誼會談に引續き廿四日午後三時より大使主催のもとに田尻公使をはじめ現地陸海軍係官が參集、還附問題に關し現地における諸方策について協議を遂げた

泰國革命記念第二日

【バンコツク廿四日同盟】革命記念日の廿四日バンコツクは十一年前の革命當日を偲ぶ多彩な行事に湧き立ち新興泰國の逞しい意氣を示した、なほ午後八時半からはピブン首相の國民に對する演說が全國に放送された

清鄕工作逐次擴大
蔣の搾取に民衆は反感
汪精衛氏語る

【南京二十四日同盟】國民政府主席汪精衛氏は南京の公館において中支を訪問した北京日本記者團と會見、華北政務委員會と南京政府との關係をはじめ新國民運動ならびに淸鄕工作問題などにつき左の如き談話を行つた

一、政治意識の昂揚　六月十日の最高國防會議において戰時文化宣傳要綱が決定された、これは全國の文化思想を動員して大東亞戰爭完遂に對する戰時意識を昂揚することを目的とするものである、參戰以來中國においては毎月九日をもつて參戰記念日とし、同生共死の參戰意識の昂揚をはかつて來たが、今後はさらにこの要綱にもとづき思想を糾正し、民衆の戰時生活を訓練せねばならない、その具體的措置として近く工務員をはじめ學生の集團生活を實施する、また新國民運動は一段と促進しなければならない、北支から華北政務委員會委員長および新民會議會長が參加してゐるので北中南支を繋ぐ新國民運動は逐次活潑化するものと信ずる

一、南京政府と華北政務委員會　華北政務委員會と南京政府との人事交流について最近いろいろ取沙汰されてゐるやうだが、南京には行政院があつて直轄地區の行政を擔當し、華北においては華北政務委員會によつて地區行政が行はれてゐるので、政務委員會の人事をはじめ一切の行政々治事務は朱深委員長に委せてゐるので、南京からとかく容喙すべき筋合のものではない、ただ南京として華北政務委員會に望むことは政治、經濟、文化等のあらゆる分野において中央と同一歩調を取り、相共に大東亞戰爭の完遂に邁進することである

一、淸鄕工作　淸鄕工作はすでに二ケ年の歲月を經てその地區を逐次擴大、目下杭州北方地區に治安圈の擴大をはかりつゝある、從來淸鄕地區の工作行政は淸鄕委員會が行つて來たが最近行政委員の直轄として政治力の徹底浸透を期してゐる

一、重慶側の動向　重慶勢力を考へる場合に蔣直系軍、雜軍ならびに民衆の三要素に分けなければならない、第一の蔣直系軍たとへば胡宗南軍の如きは現在六十萬を擁してゐるが、これは日本軍と一度も戰つたことがない、そして彼等は米英が終局において勝利を博することを盲信し、抗戰を續けてゐる、第二の雜軍は本來蔣介石に反對なのであるが、南京政府が有力なものであり、信賴すべき政府である點についての認識を缺いてゐるので、いまなほ蔣介石の指令に躍らされてゐるのであ[illegible]

正確な送達を期す
電報の取扱ひを改正

【東京電話】遞信省では昭和十六年度以來敬弔電報などの不要不急の電報および一部の特殊取扱ひなどを制限して來たが、そののち重要電報は益々增加してゐるのでこれが疏通の確保をはかるとともに非常事態などに卽應する電信の機能を發揮せしめるため從來省令を改正して電報の取扱ひに關し左の措置をなし得ることとし、七月一日より實施する旨發表した

▲受付を制限しまたは停止すること
▲送達方法を變更し、または受信人の出頭を待ちて交付すること
▲非常災害による被害者または避難者より發する內國文電報につき料金受信人拂ひの取扱ひをなすこと

この措置の內容は今後の情勢に對應、また非常災害などの狀況に應じ決定せられるが差當りは現に實施中の制限のほかに左の制限を附加すること

一、翌朝配達電報は送達、別使または艀船配達料受信人拂ひ、局待爲替電報の復寫、電報受取り、電報證書の交付、電報配達人委託による差出しなどの特殊の取扱ひを停止する

二、臺灣、南洋群島等現在私報は至急電報に限り受付けることになつてゐる地域に發着する私報で轉任昇進、入學などの慶賀的挨拶あるひは感謝激勵、陳情など比較的不急の內容を有するものはその受付けを停止する

その他であるが差當り法規上の制限は出來るだけ避けることとしてゐるが、利用者の自發的犧牲に訴へ比較的不急のものは差控へ、また長調子のものは簡略化するやう希望してゐる

ボルネオ奥地觀察隊壯途へ　去る五月ペンジエルマシンからバリト河を溯航奥地觀察と資源調査の爲『奥地觀察隊』一行の首途、こんな外輪船でバリト河上流のムアラテウエ、プロクチヤウ邊りまで約三晝夜で遡江出來る、そこから奥地は小さい丸木船を利用したり或はジヤングルを徒步で拔踏したり一行は北ボルネオの國境附近まで人跡未踏の奥地ボルネオ縱走二千キロの壯途につかれた【寫眞＝バリト河溯航の外輪船】

蠶絲界の大發明
河倉式新裝置登場

【東京電話】戰前の生絲は事變前までは、わが國輸出物の第一位を占め、しかもその大部分は米國に輸出されて、主として婦人の靴下の製造に充てられてゐた、從つてわが蠶絲業は米國の靴下工業の意志に左右され、繭の品種の改良も製絲技術の向上もそれに向くやうに努力されて來た、これがため輸出の杜絕した今日、全く轉換の困難な狀態に陷つたのである

元來生絲はそれを加工して工業化するところに終局の目的が存するのであるが、大部分の製絲業者は十年一日の好景氣を夢見て、米國依存から脫け切らず、原料生絲の原始的輸出にのみ浮身をやつし舊態依然として合理的經營に一顧をも拂はなかつたのである

…用途の轉換…今や戰時下において生絲は最早、高級織物用としての長纖維は無用となり、大局は飽くまで短纖維として羊毛纖維に代用することに重點が置かれるやうになり、それを目ざして繭の品種改良や絹毛生產に研究が

而してこゝに吉報が到着した、それは蠶業試驗所の河倉技師が繰繭繰絲裝置を發明して、製絲業界に一大革命を起さうとしてゐることである、卽ちこの新裝置を用ひれば、繭から直接短纖維が繰絲され、直ちに紡績機械にかけて紡絲することができるから、從來の製絲作業は全く無用となり、製絲業は一大革命に當面するのである

現在絹絲を短纖維にする方法は主として繰繭と開繭であつて、ほゞ半々に實行されてゐるが、特に後者は結節が生じ、且つ步止り六五%といふ缺點があり、いづれにしても工程が複雜で十貫二百圓以上の生產費を要するばかりでなく、絹絲の弱靭なる部分も切斷されるので、紡絲が弱く、纖維を固めてゐるセリシンの消失も多いために、その製品は羊毛や絹絲に遙かに劣るのである

…簡便な裝置…然るに河倉式では、先づ繭は低壓低溫で半沈され、その數千または數萬粒を水槽內にて一擧に繰絲し、高さ三メートルのドラム數本を經て、更に數間離れて自然に乾燥せしめつゝ捲取り、長太い絲束を造るのであつて、セリシンは殆ど消耗せず各絹絲は抱着することなく、さらさらした美纖維となるのである

…低廉な費用…繰絲速度は毎分四メートルで落緒少く、一日の繰絲量は、普通製絲の四百匁に比して廿三貫にも達する、生產費は製絲の三百五十圓、絹紡の二百圓に比べて僅か八圓であがる、更に繭を造る間に捲縮と定着とが一擧に出來、また水槽中で繭のまま染色も可能である

かくして出來た條は壓力ローラー切斷機に三回かけ、纖維の弱い部分で自然に切斷されて、強い短纖維だけとなり、いはゆる索切條が作られ、それは直ちに紡績機械に連結して紡絲し、更に織機にもかけられるから、養蠶が直接紡績原料となつて一貫した經營が成り立つのである、それ故、紡績工場が河倉式裝置を備へれば、養蠶家より直接繭を購入して直ちに紡絲が出來、從つて多くの製絲工場は不用となるであらう

船舶修繕の合理化へ
運航統制會が造船所と特約

[illegible]朝鮮船舶運航統制會でその必要を痛感、當局の施策に先立ち各地造船所と特約し材料確保への協力、所要資金の融通など全面的有機的連繫を保ち相協力して修繕の迅速圓滑化をはかることとなり目下各自造船所と折衝を進めてゐる、仁川港ではすでに仁川造船工業株式會社と契約成立した

素晴らしい躍進
松本金聯會長平北視察談

平北における金組活動狀況ならびに一般地方經濟事情を視察中の松本朝金聯會長は廿三日夜歸城したが大要次のごとく語つた

最近の新義州は鴨綠江の電力を利用する工業が續々と興り、無水酒精、パルプ工場、東洋輕金屬、アルミニユームなどの工場が櫛比し、今後本道、鎭南浦と提携して益々躍進する狀態にあることは欣ばしい、農作物は畓は九割方の植付を完了、畑作もまた好成績で近年まれに見る成育狀況を示してゐた、この地方における割增金附定期預金は比較的良好であつた、全鮮における廿日現在の預金額は一千五百萬圓を突破してゐるので、月末までには二千萬圓を突破するものと思はれる、平北における金融組合の活動狀況は昌城郡の如きはダムの實現により水沒地帶となつたので、他へ移駐しなければならない狀態におかれてゐるので、その成績も芳しくない、從つて金聯では組合に對し年額廿八萬圓を無利子で貸付け赤字を補つてゐる

京商議總會
轉業開拓團と懇談

京城商議では廿日午後一時半から役員會、同二時から議員總會をそれぞれ開催、十七年度諸決算案を附議終つて滿洲より歸國の途次來鮮した『轉業開拓推進團』一行十五名を迎へて、企業整備問題を中心に種々懇談する

京城菓子小賣商
組合設立懇談會

京城府內の菓子小賣業者約五百名を打つて一丸とし、新たに京城菓子小賣商業組合を設立することになり、廿四日午前九時から京城商議第一會議室で同組合設立に關する懇談會を開催、本府關係官および檢察當局、京畿道、京城府各關係官臨席、設立發起人代表本吉兵次郎氏ほか業者代表ら四十餘名出席、菓子小賣商業組合の結成(組合地區、組合員資格、出資額など)事業計畫の概要、菓子の配給方法改善(生產統制、生產者、卸商と小賣商との取引方法、手數料の適正配分、消費切符制實施の可否、小賣業者の適存數とその配置)などについて種々懇談を重ねた結果近く創立總會を開催することになつた

同組合は一口の出資金額五十圓(第一回半額拂込)總口數四千口とし、第一期事業計畫として組合員取扱商品の共同仕入れ、組合員の營業統制、營業に關する指導、硏究、調查および營業の許可、認可、屆出事務などの代行を行ひ、第二期事業として

本組合に加入資格は昭和十五年一月一日以前に開業した小賣業者で、昭和十三年中の賣額三千圓、同十六年中の賣額五千圓以上の者(基準賣額)十五年一月以降に開業した小賣業者で三年間の平均賣額五千圓以上に達する者、店舖を有し菓子の小賣業を專業又は主業として相當の賣額を有する者、營業主又は營業上重要な業務を擔當してゐた家族又は從業員が應召し營業上の援護を必要と認められる者、菓子業に十年以上勤續し暖簾退店の上獨立開業した者、新たに企業許可を得て新興住宅街に開業した者、賣額が基準に達せぬ者で法人組織又は相互契約の方法で賣額を基準額に取纏めその代表者に選定された者、その他官廳の指定した者並に審査委員會で適當と認めた者と限定されてゐる、は從業員の慰勞や表彰などを行ふことになつてゐる、なほ組合

朝鮮人造石油增資

日窒直系の朝鮮人造石油株式會社(資本金一千萬圓)は日窒よりの借入金三千五百萬圓と帝國燃料興業からの借入金四千五百萬圓計八千萬圓を兩社の現物出資として資本金九千萬圓に增資すべく資調法の正式認可を得て此程登記手續を完了、今後は日窒、帝燃兩社の折半出資による獨立會社としての經營に移されることになつた、なほ改選の結果重役陣容は次のごとく決定した

社長 大島義淸、常務 伊地知軍司(帝燃)北村忠義、淸水將丈 取締役 金田榮太郞、佐々木保 深山義藏(帝)監査役 時安一郞、平澤滿七

總督府辭令 (廿二日)

本府技手淵上虎治、同高山裕久任本府技師(七)命殖產局勤務(各通)▲(恩林)同白川怡淵、任本府道技師(七)命咸南在勤▲(鐵原)公立中學校敎諭(七)補鐵原公立中學校敎諭吉岡信義、任公立中學校敎諭▲(新義州)公立高等女學校敎諭松下アヤコ、任公立實業學校敎諭(七)補淸津女子公立實業學校敎諭▲(京畿)本府道理事平沼敏依願免本官

鐵道省辭令 (廿三日)

鐵道監近藤順一命大臣官房考查室勤務▲大臣官房祕書官長鐵道官岡田五郞任鐵道監(一)▲鐵道官今泉秀夫命大臣官房祕書課長(三)▲大臣官房考查室鐵道監坪內直文依願免本官

產繭增產進軍譜 ⑥
全南の卷

肥沃地に桑繁る
面民を指導する七十の老翁

南平面(羅州郡)

【藤繩特派員記】山間に連らなり渦巻き流れ瑩石層を縫ふ所に蠶業を誇る南平は全南切つての恵まれた土地である、昭和の初め頃から一時蠶業は非常な隆盛を見た昭和四年には養蠶二萬戶を突破した記錄をもつてゐるが土地肥沃のため養蠶は一般作物に壓倒される傾向にある、店開きしたばかりの共同販賣所を覗いた後土地の篤農家として又內地人の成功者の一人として部落民から敬慕される諸方民平氏(七七)を自宅に訪ねた

諸方氏は部落の名譽職を一手に引受け多忙の中にも

養蠶組合の組合長ともあらう者が養蠶をやらないことでは組合長の資格はないと人手も借りず十五枚の蠶種を自ら飼つて部落民に範を示す熱の人だ

四十四歲の時滿洲から單身鴨綠江を渡り徒步で京城に乘込み友人と相談して落付場所を決めたのがこの南平であつた、當時此處は一本の樹木もなく瑩石層の氾濫でこの邊一帶は全く河原と化してゐた早速所持して來た財產の半分を投じて坪四錢の土地を買ひ占め內地から三百本の

苗木を取りよせて植ゑて見た、この苗木の中にあつた桑が以外に成長の好いのに氣付きその後桑田を作り養蠶を初め移住して來る內地人には一人殘らず養蠶を奬めて現在の養蠶部落にしたのだ、大正十五、六年頃の不況時代、打續く凶作の不作に耐へかね部落民は折角の桑株を次ぎ次ぎに拔き取つて田畑に代へた、此の時も諸方氏はそんな意志の弱いことでは日本人の名にかゝはると激勵しつゝ蠶の

飼育技術を研究する一方一町步に亙る田畑を桑田に作り代へた

〝その養蠶はこれですよ〟と杖で指す方向には根刈りしたばかりの紙桑田が廣く連らなつてゐた、諸方氏の提案で大正十年逸早く南平だけの養蠶組合を結成し現在は內地人卅六名半島人四十四名の組合員が中心となつて蠶業の振興に努力してゐる、昨年は蠶種七百枚を掃立、全鮮的な不作にも拘らず此處だけは道割當額四千貫を立派に供出した、今年は蠶種掃立數量八百枚、共販割當五千貫で五月十日一齊に掃立て、小口養蠶家のために稚蠶期の

飼育共同を行つた結果飼育の經過は大口、小口共に好く一枚當りの產繭率は六貫五百を豫想してゐる

販賣所は十一日開いたが持込まれた繭は何れも質がよく一枚當四貫の共販率を立派に果してゐる

その桑原を探つて堆肥を作り金肥に代へてゐるため今迄は肥料が不足したことは一度もないさうである、かうした

多角營農による養蠶だけに蠶作の不作をかこい他郡を他所に平作乃至は豐作の優秀な成績を例年あげて來たのだ

參考迄に昭和十二年以降昨年迄の春秋蠶繭共販數量の實績を見るに昭和十二年一萬四千三百廿貫、十三年一萬四千貫、十四年一萬四千八百五十貫、十五年一萬二千五百卅二貫、十六年一萬八百廿貫、十七年度六千二百六十六貫であるが一面この統計によつて窺はれることは逐年掃立數量が減じてゐることである、養蠶に

最も理想的な條件を持ちながら斯うして年々衰頽の一路にあることは道當局として改めて檢討を要する問題ではなからうか、總ての惡條件を克服して產繭の增産が叫ばれる時南平の如きは先づ第一に取り上げて一時的施策に止まらず指定養蠶地區として道における蠶業推進地としなければならない

限られた桑田に苦心
半島人養蠶家揃ひの谷城郡

谷城は道當局が最も力瘤を入れ自作桑田の計畫を進めてゐる新興蠶郡である、半島人ばかりの養蠶家を擁し永川郡守を初めとし炎本技手の熱心な指導と奬勵のもとに桑田の擴張と併行して年々

增產計畫を實行に移してゐる、昨年の蠶種掃立數春蠶二、七〇〇枚、秋蠶三、九〇〇枚、共販數量春蠶八、三〇〇貫、秋蠶八、六〇〇貫の成績を舉げたが本年度は掃立數二、六六五枚產繭豫定數量一九、六〇〇貫共販目標九、〇〇〇貫で昨年に比べると蠶種は三十五枚減つてゐるが共販目標は逆に六〇〇貫增えてゐる

五月九日から十五日迄に亙つて掃立を終り收繭は十二日から始つた熱心な永川郡守は道の

督勵方策に基き五月初め管下の面長を招集して繭の共販に關する打合會を開き麥の共販は麥、棉花、米の供出に重大なる意義を持つことを強調すると共に面部落聯盟理事長に供出の事前割當をなさしめ養繭共販の全責任者となることを申合せたが郡の督勵方法として次のやうな對抗區域を設けて個人

團體競進を行はせてゐる

その對抗區域は第一區石面、竹谷面、木寺洞面、三岐、第二區兼面、玉果面、火面、第三區古達面、谷城面、梧谷面、立面で各優等面には等級に應じて絹布を配給する外個人に對しては一等三百圓、二等二百圓、三等百圓の賞品を與へ供出目標額突破に全力を拂つてゐる

自作桑田　道當局が限られた耕地面積の中で如何に桑田を作るべきかについて苦心と研究を重ねた結果棉花、麥の增產と併行して栽桑出來る自桑田を昭和十二年谷城郡衙院里に設定部農會から資金を融通して一般にも奬勵したが現在では戶數において七〇〇〇戶、段別一四〇〇町步に達した昭和十二年道の自作桑田設置に關し部農では

桑田設定三ケ年計畫を樹て面積一四三町五反、戶數八二七戶、一三九、九五七圓の資金を貸りうけ昭和十四年血のやうな努力によつて見事完成した、現在では十二年度の植桑は一段步につき蠶種一枚は優に飼育出來るやうになつた、更に十五年度から二ケ年計畫の下に九十七町步に株間三尺、畦卅尺乃至四十尺の混作桑田を設置し、今では邑內から一里ばかりの裏陰まで行く間の畑といふ畑は

見事な桑畑となり偉觀を呈してゐる

桑木仕立のものもあり根刈のものもあるが最近では貧農部落と云はれた衙院部落はこの自作桑田設定以來部落民の意氣込みはすつかり一變して十ケ年の償還期間も待たず償還して一日も早く地主にならうと農業に養蠶に

懸命の奮鬪を續けてゐる

自作桑田植桑本數を見ると昭和十二年一三二、五〇〇本同十三年一八九、五〇〇本同十四年四五〇〇〇本計三六七、〇〇〇本である

【寫眞＝谷城郡衙院里五十町步の桑園混作桑田狀況】

株式市況 (廿四日後場)

朝取短期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝授機	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
弘中新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和電	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チツソ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日穗	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期 (第一部)

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(第二部)

銘柄	中	引
滿鐵	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]
洋倉	[illegible]	[illegible]
小麥酒新	[illegible]	[illegible]
塩水	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]

隨想錄

銃後に於ける各人の生活は出來るだけ簡素であると共に、また各人が他に負擔をかけない心構へのもとに營まれるのを理想とする▲愛國班があつて野菜だ、石鹸だ、消耗藥だといふ風に、こまかいところに氣をつけ配給の世話をしてくれるのは添けない機構であるが、それに甘えたり、當然のことだと考へたりしてはよくない▲眞面目に班長をしてゐると、殆ど家庭のことをかまふ暇がないと云ふ。それは班員に配給される野菜、魚、豆腐その他を、自分が商店なり市場なりへ受取りに行き、更に班員に配達するやうな手數が必要だからだ▲配給さるべき品名と、數量ならびに價格、場所と日時を印刷なり書込むなりした切符を、班長から班の家庭に渡し、受取りに行かせたらすむ。それを、買取つて配達までしては大變である▲勿論、班長の奉仕的な努力によつて班の各家庭が同じ手數をかけないで濟むといふ見方も出來る。順々に班長になつて、班の犧牲になるのは美しい、しかしそれも程度問題かと思ふ▲決戰下に有閑婦人などがあつてはならないが、派手な衣裝を纏つて百貨店などを押し歩く姿がまだ目につく。このやうな婦人の爲に、班長だけが眼を廻ばしてゐるのだつたら、いゝ機構も臺なしである▲有るものだけで、手に入るもので生活し、自分のことは自分でまかなふ覺悟があれば、班長の事務も簡單になるであらう。元來、愛國班が出來たのは、相互扶助の精神を伺んだもので、依賴心を起さるためではない筈だ▲いざといふ日に備へて存在する班である。いまのうちに疲れさせたりしてはならない。皆でもう一度初心へ直して見ようではないか。

文化
黑河へ行く (4)
井手勇

八時頃陽は赤々と風船玉のやうに西の丘に落ちた。九時頃まではまだ明るかつたが、味の勝と共にとつぷり暮れていつた。團員の夢も樣々であらう。

黑河驛に着いたのは夜中の一時少し過ぎである。少々冷える。滿拓の地方事務所の方々や滿公署の方等に御出迎へを頂いた。一行はそのまゝ汽車に眠り、夜明けを待つて少しく離れた船乘場へ行くことになつてゐる。自分は事務所長の後藤さんの家に休ませて頂くことにした。五時頃起されて朝御飯まで御馳走になつた。おいしい御飯である。横になつたのは三時頃だつたので、おそらく奧樣はそのまゝ寢ずにつくつて下さつたに違ひない。

夜はすつかり明けきつて居る。後藤さんに案內されて黑龍江の岸に出た。對岸がすぐそこに見える。森がある。建物がある。五月三十日午前六時三分。これが初めて私がソ聯を見た日時である。赤レンガや白色の建物や大きな煙突が見える。

對岸もおなじ若葉の頃であり、僅か八百米の川幅である。こちらが初夏なら向うも初夏でなければならない。然し不思議でも何んでもないことが不思議に思はれた。ソ聯―シベリヤ―極寒と一連した聯想とあまりにも相違した目の前の現實ばかりがさうさせたのであらうか。

川は流れてゐぬかと思ふ程靜かである。日本人が岸に立つて釣つてゐる。滿人が水をくんで歸る。ロシヤ人が網をかついで行きちがふ。謎のやうな氣持で川岸をつたつて埠頭まで來た。

一行は埠頭の引込線に入つた。汽車の中で朝めしを食べて居る。四時半頃から婦人會の人々が御茶やら辨當やらの御世話をして下さつたのである。內地人、半島人はもとよりの事、滿人の婦人までが『國防婦人會』と書いた白襷をかけて立廻つて居られる。何と言ふ有難いことであらうか。

不連續線
默禱の時

正午に默禱する時、いつも思ふことだが、炭坑や漁場などに働く人たちは兎に角として、官廳や會社や銀行などに勤めてゐる人たちは、それが如何に短い間ではあつても、默禱のその時間だけは、上衣を着て、威儀を正さねばならぬといふことである。

形の上にこだはるのでなく、神佛の前に額づく時のことを考へればわかる通り、その瞬間は、最も嚴肅で敬虔でなければならないからである。

固く實行せねばならぬ。

京日俳壇 高濱虛子選

四時半頃から（以下）
大邱　北林　窓月
スコールに濡れては乾く日和かな
光州　天野きよし
奥高麗の遲き櫻に興醒
東京　秋風洞
月涼し大わだつみを離征く
石門　吉田　靜子
薰風や扇鄕あげし歸家の門
京城　宗片規矩女
警戒の解けし町々初夏の風
同　小島　貌步
牡丹に一の緣側ゆるすなし

【夏季雜詠】七月廿日(火)締切▲官製ハガキに一人一枚一句づゝ認め五枚以內

沼田一郎氏
新作油繪展

旺玄社同人沼田一郎氏の新作油繪個展は廿五日から廿七日まで京城三中井六階の畫廊に開催、出陳作品は軍獻納畫たる八十號の『ハルビンの景』を初め、全部で次の九點だが、いづれも東京の展覽會に出品して好評を博した作品である

▲ハルビンの景▲路上點影▲熱見▲双魚▲ペルシヤ皿▲雨行富士▲都鳥▲水仙▲夕景

新映評 〝暖き風〟
松竹作品

☆…松竹作品『暖き風』―職線と銃後の力強いつながりを主題としてこれに人知れず物かげに咲いた佳話を織込んだ小品で柳井隆雄の脚本は劇筋がもろく大庭秀雄の演出はそれを補ふだけの力倆に乏しく意圖するところを描き盡せなかつた憾みはあるとしても配役の賑かさ潤ひある物語などにこの社の京都撮影所らしい落ちつきが嚙み合つて割合に手堅い出來榮えになつた

☆…脚本の好みによつたらしい俳句の雰圍氣は思つたほど氣障でなく、終始控へ目な芝居と結びつけて印象風な味を殘してゐる、出演者は高山くみ子、志村喬、風見章子、原保美、國友和歌子他に佐分利信、土紀柊一等が助演してゐる、甘さがないだけとつつきは多少惡いが可なり實力ある中級作品

文化だより

◇松田黎光氏三回忌追悼會　一ケ月繰上げ七月廿五日の命日を期し士聯同人新見麟舟、鄭末朝、江口敬四郎、今田昭一郎氏その他により廿五日午後五時から旭町川長で開催

曳航に輝く新記録
玄海乗切り　釜山に感激の横付け
着いたぞ！　半島初の海洋筏

【釜山電話】あゝ見えた、見えた、それは沖にぽつりと岩山が浮び出たやうだ――廿四日午前十一時ごろ釜山府南濱海岸に待機する眞崎朝鮮木材社長、大野慶南知事、宇野府尹はじめ朝鮮木材統制會社關係者の口々から期せずして歡聲があがつた、これぞ朝木が決戰下の造船用材として半島造船界に贈る朝鮮最初の海洋筏である、この日末明對馬の佐須奈港を滑り出した海洋筏は玄海の波濤を見事乘り切つて、いま釜山港外にその勇姿を現したのだ、曳船鎭南丸に曳かれて移動する岩山のやうな巨體は、港内に入つて間もなく松島沖を過ぎるとその巨體はだんだんはつきりとなる――『航海洋筏』の大幟まで肉眼で讀みとれて歡迎陣の感激を一層湧きたゝせる、かくて日本木材石野信太郎氏總指揮のもとに約一時間港内を靜かに進んだ海洋筏は正午かつきり釜山南富民町海岸にその巨體を横づけにし筏での玄海制覇の偉業は成つた、豫定により三時間半も早く、何等の損傷も受けずに無事安着した喜びに乘務員、歡迎陣も一齊に萬歳を叫ぶ、これに氣をよくした朝木では同日午後四時から南濱現場に於て知事、府尹以下關係官民臨席の下に嚴かな着筏式を擧行、それより筏は牧の島薩摩堀に繋留し廿五日早朝から解體作業に着手する

〝一萬石に自信〟　石野指揮者語る

【釜山電話】昭和十八年度朝鮮計畫造船用材として送られた杉、松材三千五百石の海洋筏は廿四日正午、豫定時間より三時間半も早く過去陸軍で實施された海洋筏の最高時速四、七浬を凌ぎ平均六浬の新記録を作つて一本の流木もなく釜山港に無事到着したが同筏の編筏作業の總指揮から曳船鎭南丸の曳航指揮等の重任を果した日本木材石野信太郎氏は釜山入港に際し次の如く語つた

近日稀な凪で一本の流木もなく無事到着したとはなによりであつた、過去に於いて陸軍で實施した筏よりワイヤロープもはるかに少なく、而も平均時速六浬以上で走つたのにも拘らず筏體に何等の異變もなかつた點今後實施される海洋筏のために大いに參考になつた、集荷さへ圓滑にいつてをれば少くとも四千五百石は大丈夫であつたが惜しいことをした、今回の體驗によつて一回石乃至一萬五千石筏は實施出來る確たる自信がついた、海洋筏もかやうに飛躍的に發展して行けば海上輸送戰增强に大いに功績出來るとともに近い將來には大東亞共榮圏海域に伸びゆくものと確信して疑はぬ

機械荷造は　南大門交點　紀新組　電話本局三三二七②

日本最初の　海上編筏の難作業を見事完了、その間編んだ床筏が意外にも頑丈であつたゝめ、これならば更に五百石は優に積載できると對馬の美林から伐採された廿年物以上の松材と四十年以上の杉材、何れも五間以上といふ巨木のみで筏の手も借りたいといふ繁忙極まる農繁期にも拘らず、佐須奈村翼贊壯年隊、長崎縣木材荷受船積組合業者、船大工等まで繰出して、集材に編筏に奮勵敢鬪、文字通り涙ぐましいまでの献身的努力によつて去る九日編筏に着手してより僅か十一日といふ短時日を以て

例へ一本でも多く朝鮮に送りたいとの關係者の熱意から最初三千石の豫定を五百石增して三千五百石の筏にしたのである

廿三日の午後には一切の準備を完了して、午後五時から筏の上で日本木材、朝鮮木材の兩社關係者始めに地元官民、編筏作業從事員ら二百餘名參列の下に長途曳航の無事安着を祈る發筏式を嚴肅盛大に擧行、かくて廿四日午前四時、曳船鎭南丸の汽笛を合圖に關係者は曳船と筏とに分れて便乘、去る七日以來現地に特派されてつぶさに編筏作業を視察することを得た記者も

午前五時半　この巨大なる海洋筏は

携帶品を曳船に預けて朝木の上田嘱參事、長崎縣木材會社の小宮、安藤の諸氏と共に敢然筏に乘り込めば

太さ八尺、長さ二百メートルの引綱二本で鎭南丸に曳航されて、靜かに靜かに動き出した『輸送船』を海洋筏で戰ひ拔く』と高く揭げられた幟は潮風に靡へり、海岸一帶には國民學校兒童、婦人會、各官公廳員その他島村民總出の六百餘名が手に手に日の丸の小旗を打ちふりつゝこの劃期的壯擧を萬歲で送り、また灣内のあらゆる漁船、傳馬船は灣外出口まで海洋筏の無事安着を祈りつゝ見送つてくれる中を、筏は徐ろに灣外へと引出されてゆく――筏を下檢分した編筏の指揮者日本木材の石野信太郎氏から『これなれば如何なる激浪に、ぶつかつても絶對大丈夫だ』と自信滿々たる折紙をつけられて、我々一同も正に親船に乘つた心地だ

灣外に出た筏は曳船が速力を增すにつれてその先端部はさすがに白波をかぶり中央部あたりまで飛沫がかゝつたが、

玄海の眞中　でこれ位のうねりや波は如何に凪の日でも當然のこと、却つて曳船鎭南丸の方が前後左右に大きく搖れて最初のうちは甲板に出てゐた關係者も何時の間にか船室に姿を消してしまひ今はたゞ船員のみが立働いてゐる、かうなると筏の方がどれだけ安全で樂な航海か知れないと一同悠然と構へて水平線上に躍る初夏の太陽にけふの壯途を祝し合ひ、頭上を飛び交ふ鷗の群を仰いで希望を語る、曳船は豫想より速力が出てぐんぐん走る

海洋筏最高記録をうち樹てた、最高七浬、平均六浬、つひに日本かくて豫定時間を三時間半も短縮して所要時間僅かに六時間半、かつきり正午には一本の流木もなく無事釜山南富民町にその巨大なる姿を横づけにした――

三百噸位の　貨物船で輸送するとすれば實に十五隻を要するといふ巨大なものを僅か三百噸の鎭南丸で悠々曳航したのは決戰下船舶輸送力を補ひ、血の一滴に匹敵する重油節約に寄與し尚且重要資材木材の補給を圓滑ならしめるにその功大なるものがあるといへよう、やがては大東亞共榮圏海域に海洋筏の大集團が北上し、南方の銘木が内鮮の港へ姿を現はすのも遠い日ではあるまいこれを

朝鮮に送られたこの筏は總重量一千噸、約廿七萬才、價格十萬餘圓

小島に乘つた心地　曳船搖るるともこちらは自若

【朝鮮海峽横斷海洋筏上にて大山（秀）特派員發】決戰下、戰力增强の基礎は輸送陣の强化にあり、輸送陣は絶對に勝ち拔かねばならぬ、特に海運の場合萬難排ふとも輸送陣は絶對に勝ち拔かねばならぬ、東亞永遠の勝利は幾千里の海を制し、物と財とに物を言はせる世界制覇の野望に燃える鬼畜米英を壓倒せざる限りこれは期し難い――提督山本元帥に續け、山崎部隊の玉碎を忘れるな、勝つまでは如何なる困苦にも缺乏にも決して弱音を吐くまいと誓ふ

戰ふ日本の　力强い決意は、熱烈なる鬪魂は、極度に結集されて、ここに戰時海運界の壯擧――海洋筏の實現となり堂々百浬に及ぶ長距離輸送を悠々と完遂したのだ、朝鮮の計畫造船界に朝木社が贈る最初の海洋筏は、今ぞ對馬佐須奈港より玄海の荒濤を蹴つて朝鮮に向ふのだ――

この巨大な海洋筏は全國に誇る

貯蓄に輝く七縣三府
大藏省で十七年度を表彰

【東京電話】大東亞戰爭第一年目の國民貯蓄目標額二百三十億圓は一億國民の燃え上がる戰意の昂揚によつて見事達成せられたが、これが達成に特に盡力した民間功績者に對しては去る十五日大藏大臣から表彰状が送られ、二十四日の東京市を皮切りに、七月上旬まで各府縣別にその傳達式が行はれるが、大藏省ではさらに昭和十七年度目標額に對する達成割合が全國第一位の宮城縣以下第七位までの奈良、千葉、青森、靜岡、鳥取、各縣ならびに昭和十七年度の貯蓄實績が前年度に比し非常な躍進を見せた縣のうち上位三府縣富山、東京、兵庫の貯蓄功績者代表を七月五日午前九時大藏省に招き國民貯蓄功績者體驗發表會を開催するこの代表者には民間功績者のほか縣廳側職員も一名づつ加はり二百三十億達成に關する官民を通じての努力苦心談や貯蓄推進の秘訣が語られるが同時に本年度二百七十億貯蓄達成への決意がなすべく固められることとならう

貯蓄は戰爭する　（終）

征けぬ身の御奉公
せめて貯蓄で務めを果さう

昭和十二年七月七日北支の一角に皇軍が正義の歩武を進めてから足かけ七年、この間私たちの父が夫が兄が弟が幾百萬の多きに上つて大陸の戰野を愛國の血潮に染めたことか更に大東亞戰爭に發展擴大されると共に戰線は惡疫、酷熱の南方ジヤングル戰となり氷雪深く閉ざしたアリユーシヤン作戰となつて現れ、第一線將兵の勞苦は言語に絶し想像を超えたものとなつた

眞珠灣頭に宗國として散つた九軍神をはじめ水漬く屍草むす屍となつて護國の鬼と化した將兵は御稜威のもと祖國泰かれと祈念する以外は正に光風霽月、一切の私利私念をうち棄てゐるのだ、然しかうした勇士たちにも塹壕内の一刻に、月夜のジヤングルの木蔭に時として遠く故郷を想ひ出すこともあるのだ『銃後はどうしてゐるだらうか』戰友をもひしぐ兵隊たちも一度び故郷を脳に描けばうつとりと戎衣を忘れることもあらう『銃後はどうしてゐるだらうか』泥水すゝり草を食むで勝敵勝利の一瞬の氣持を想察する兵隊たちのこの一瞬の氣持を想察するとき私達の腸もまた感謝のために切なく締つけられるのである、〝戰地想へば腕がうなる〟と銃後は歌ふのであるが、では前線將兵は果してどんな心境を以てゐるのだらうか、數多い歸還者の手記、談話、文獻などを綜合して前線將兵が銃後國民生活にどんなものを求めてゐるのだ、けれども、だからといつて銃後生活の在り方に對しどんな批判を行つてゐるかをみよう、

銃後を考へ

兵隊たちは率直にいふ、戰爭の長期化につれ生活必需品が甚だしく涸渇して銃後が今まで通りの生活の出來ないことを悲しむ、飲むものも飲まず、食べるものも食べないばかりか、あれが無い、これが無いと悲鳴を擧げてゐるとするならば、それは寧ろ悲しい狀態だ、俺たちはこんなに苦勞はしてゐるが、そのかはり銃後では父母兄弟が可愛い妻子が安心して樂しく暮してゐて欲しいのだ、選ばれて醜の御楯と出で起つた我等の勞苦はもとより覺悟の前だ然し銃後だけは美はしい樂しい銃後としてそつとしておきたいこの兵隊の心境を今一度思ひかへしてみやう『戰地の兵隊さんは氣の毒だ』といふ銃後の言葉の中に『戰地に行つた兵隊は氣の毒だ』を腦に抱いて行動してくてゐるのだ、

いつて街には泥醉者が横行したり學生や有閑マダムが相變らず喫茶店やカフエーで騷いでゐたり今日は映畫、明日はお芝居、日曜にはハイキングと呑氣さうに口笛を吹く…これでは困る、戰に勝る、時局の波にのつて儲ける奴はうんと儲ける、その反面遺家族は働き手を失つて齒を喰ひしばりながら節約してゐる、こんな愚鹿な話がどこにある不合理だ、悲憤の涙が出て來てしやうがない、以上前線に銃執る兵隊の氣持を端的に傳へたそこに希望も勇氣も出て來る、要は銃後の人々が眞に一億とせつゝあるのだ、朝鮮の擔當額十

が俺には關係がない、俺は兵役に關係が無くて儲かつた』といふ氣持が少しでも混入されてゐないだらうか、この氣持が

銃後生活面

に現はれたとき兵隊たちは怒るのだ誰の爲に戰つてゐるのだと怒鳴りたくなる、然しその反面、銃後にの味の素も無くなつた、砂糖も石鹸も買へない、米も少ないなどと聞かされるとやりきれなくなる、それよりも銃後はそれ相應に菓子もあれば酒もある、生活は結構豐かに續けられてゐるといふことが望ましい

れることなのだ、それさへ守つてくれたなら銃後は明るく樂しく暮かであつて欲しいのだ

◇　◇　◇

日本人には强きをくじいて弱きを助ける性格がある、頼まれたら後には退けないといつた一種の癖せ我慢の變形なのであらう、しかしこの痩せ我慢が恐るべき頑張力となり攻擊力となつて『世界の日本』を育て上げたのだ、支那事變以來の國民貯蓄七百二億圓、このうち朝鮮の果したもの卅億圓、そして今また十八年度目標額二百七十億圓完遂目ざして凄じい民力を見

つて突破することだらう、國家が私たちに協力を求めて來た、神州日本千年萬年の礎を固めるべき戰爭完遂の爲に國家が私たちに協力を求めて來た私たちの國民的感激は

國民よ貯蓄

してくれといふ政府の言葉を完爾と受けて起つのである、日本人の持つ美しい精神が未曾有の尨大貯蓄を着實に負擔してゆく、茲に日本の强さがある、日本人の逞しさがあるのだ

◇　◇　◇

十二億貯蓄達成の最右翼を承る京城府の擔當額は二億八千七百萬圓これを百萬府民はどんな具合にこなしてゆけば良いか、京城府では『强制貯蓄』がある

これは手つとり早くいつて給料賃銀の一部を貯金通帳なり債券をもつて支拂ふのである

▲年所得五百圓未滿な年額六十圓（内債券卅圓）
▲五百圓以上は百五十圓（債券六十圓）
▲八百圓以上は百六十圓（同上）
▲千二百圓以上は二百八十萬（債券九十圓）

▲二千圓以上は六百圓（債券百廿圓）
▲三千圓以上は九百九十圓（債券百八十圓）
▲四千圓以上は千四百圓（債券二百四千圓）
▲六千圓以上は債券の代りに國債右の數字と率によつて各人は本年内の貯蓄高を定めることが出來るだらう、こゝで考へさせられることは來年は更に貯蓄目標額は增加するに違ひない、昭和廿年も廿一年も……戰爭の續く限り貯蓄は必要なのだ、その貯蓄を貯ふことこそ私たちの責務なのだ、かくて年年增加してゆく貯蓄額を最も合理的にかつ負擔額を果す方法として

毎月貯蓄に

よつて御奉公を盡けながら私たちは給料を貰つて普通に生活

月給取りは所得が判然としてをるが商人たちは一向に儲からない戰をして濟ましてをれるからだ、然うか――

これだけ長期の戰ひを續けてゐながら未だに日本に强制貯蓄の行はれてゐない所以だと思はれる、このほか貯蓄に關しては考へさせられる部分がまだあ／＼ある、例へば愛國班で債券購入の割當をなす場合、家主が一枚で借家人の月給取りが二枚とか、大きな店舗が廿圓で判任官級の官吏が五十圓といつた具合の不公平はよくあることではなからうか

財産も知らぬ間に增えてゆくといつた仕組みである、たゞこの際『强制貯蓄』の『强制』といふ語感てこそ齒を食ひしばつても貯蓄するが『强制』ではどうも不愉快だといつた氣持が起らないとも限らない

もこんなとが基で班員同志の仲違ひを來たしたり、班長を辭めさせて貰ひます、などと啖呵をきつたりする世話場は少くないであらう、これも考へやうによつては餘裕があるからだ、そしてこんなとは改善するのに手間暇かゝるまい總力聯盟の働きかける餘地も多分に殘つてゐるだらう、生活改善方策も多々あるだらう、貯蓄はそこから生活の建直しから耐乏精神の堅持からまだ／＼出來るではないか、征けぬ身の私たちの爲すべき御奉公として（完）

南方の女性　女流作家鼎談会【2】

生活苦を知らぬ住民
女尊男卑は米國の惡い影響

阿部　フイリツピンは女尊男卑の國といふので有名ですが、本當はそんなに女がえらいわけではないのにアメリカの習慣で女尊男卑がいいことだと思つてゐます、辯護士の辯論でも、お醫者さんの手術も奥さんが必ず口を出すといふことです

フイリツピンの人に聞きますとスペインが三百六十年間統治してその前から母系制度の國だから昔から女尊男卑だつたと言ひますが本當に威張るやうになつたのはやはりアメリカの影響でせう、昔の女の人はもつと謙讓な所があつたと思ひます

窪川　ジヤワでは母系制です

美川　母系制といふことですが非常にいゝ奥さんだつたと思ひました、お客が行きますと召使がお盆をシヤガンで持つてテーブルの傍へ來てそれを捧げる、丁度日本のお茶の作法の様に禮儀正しいパリ島は八州に分れてゐて州長が居ますがかういふ目上の人に物をいふ時はひざまづいていひます、日本の武士の家庭のやうに、私も人間があつて、女の地位も選びます

富なので何處へ行つても人が飢えることがありません

ジヤワは宗教的に四人まで奥さんを持つていゝことになつてゐます奥さんを貰ふには金が要る、五十圓から百圓位、賣買結婚の遺風かよく云へば結納ですね

窪川　スマトラにはいろんな

これは奥さんではありませんがあちらには中流といふ階級がなく、ウンといゝかわるいかでいいのは極く僅かですが、ジヤワなどでは出世頭は自動車の運轉手、ホテルのボーイ、これが一流の職業、あとは農民でこれは十圓で家族四、五人が食べて行ける、ジヤワは一番人口が稠密でお米が澤山出來て、食糧が豐す、有名なメダンカボーといふ種族は教育的にもスマトラの中では程度が高い、こゝは母系制ですがだけ母系制度なのは面白いと思つて、興味を持つてメダンカボーの家を訪ねてみました、この人達自身も母系制度が非常に自慢ですがタンの近所の村のメダンカボーの家へ行つたらそこの主婦が出て來た、非常に爽爽とお客をあしらつて、はきはきしたものです

それで年を聞くと十八歳、無邪氣さんの顏をみて母子制度が少し判つたやうな氣がしました、旦那さんが歸つて來ても、お辭儀に出て旦那さんの顏を見る譯でもなく、家の前に四角の形の米廠がありますが、それに梯子で上つて籾をあけ、米俵の數を調べて又鍵をするのがお内儀さんの權利で、さうかといつて旦那さんが自分の勞力で得た報酬は自分のものになる、いろいろとこんがらがつてゐるらしいのです

美川　四人まで奥さんをもつてもよいとは云つても、ジヤワで今流行つてゐる芝居がありますが

人に聞きますと實際は惱みがあるさうです

母系制度のために女が非常に威張るのです、男は結婚しても母系制度ですから女の家に行く譯ですが、籍は入らない、だから男で少し氣概のあるものは他の土地へ行つてしまつて歸つて來ない、又女が少し教育でもあると婿がなかなかないらしい、パ

語る人（いろは順）
窪川稻子氏＝マライの西側をジツトラ迄往復スマトラの北部、中部を視察、メナドに滯在、マニラを廻り歸還約半年滯在
阿部艶子氏＝約五ケ月フイリツピンに滯在
美川きよ氏＝昭南ジヤワ、バリ島、マライを通りマラツカ迄、四ケ月

これは新らしい家の奥さんが出家したので先妻が二人の子供を抱へて投身する悲劇から始まつてゐるものですが、みんな泣きながらみてゐる人氣のある所をみますと矢張りさう云つた惱みがあるらしいですねのうではボーイと洗濯人と料理人と三人の使用人が居ますが女中がないのでボーイの奥さんに報酬を出すから洗濯してくれと頼むと奥さんがいやだといふ、洗濯はしてもいゝが給金はいらないといひます、給金を貰ふと結局その金で旦那さんがもう一人奥さんを持つやうなことになるから、只で働きたいといふのです

窪川　スマトラのアチエ人の所へ行つた時酋長の家族の奥さん旦那さん等と座談會をしましたら矢張り四人まで持つていゝといふ話が出て、さうしたら男の人が急に和やかな表情になつた、だけど結局さういふ自分達は一人しか持つてゐないといふ、何處で誰に聞いても男の人は私は一人だといふ私も妻はあるらしいのですが、四人以上に好きな女が出て來たらどうすると聞いたら、さうしたら四人の中の一人と取り換へればいゝと云ひます、だから無限ですね

（つゞく）【寫眞＝コフイ樹の摘葉に働くジヤワの女達】

決戰增產決戰貯蓄

最後を飾る熱戰　六相撲千秋樂

百廿萬京城府民をヤンヤと湧かせた大相撲〝京城場所〟も愈づまる決戰下に開場され、感謝と感激に終始して廿四日千秋樂を迎へた、銃後の士氣昂揚と半島の五穀豐穣を祈念して七日間の土俵上の敢鬪も觀衆の態度も申分なく錬成と精神作興に大きく役立つた、西側席の在城部隊勇士を初め一般客で正午過ぎには超滿員、十兩陣敢鬪の後を受けて三役揃の土俵入りも一際精彩を放ち中入後の熱戰では大熊、櫻錦が吊出し、俊鐵常陸海、備州山を寄切り東富士、鹿島洋を寄切り横綱、大關を除く幕内最勝力士として藤原部隊長賞（弓）を受け待望の增位山、神風の一戰土俵いつぱいの大相撲となり寄切つて增位山勝、前田、相模川は寄切つて相模州辛勝、結びの一番双葉に安藝は立上るや双葉大きく右に振つたが安藝よく廢し寄つて出る處を双葉大きく打棄つて決勝、田中政務總監寄贈の小太刀他數々の優勝賞品授與され〝肥後の海〟の弓取り式を以て千秋樂をつげ打出し午後五時十五分【寫眞＝双葉山安藝ノ海を打棄る】

中入後　勝　負

勝	決まり手	負
八方山	（寄だし）	大ノ森
若港	（吊出し）	大邱山
三根山	（寄切り）	龍王山
九ケ錦	（吊出し）	櫻錦
大熊	（吊出し）	櫻錦
常陸海	（寄切り）	備州山
有明	（寄切り）	若瀬川
清美川	（打棄り）	鶴ケ嶺
駿昇	（外掛け）	綠國
東富士	（寄切り）	鹿島洋
若汐	（寄切り）	神東山
汐ノ海	（寄切り）	小松山
松浦潟	（打棄り）	松ノ里
出羽湊	（寄切り）	柏戸
玉の海	（寄切り）	肥州山
增位山	（寄切り）	神風
輝昇	（打棄り）	笠置山

是より三役

勝	決まり手	負
名寄岩	（寄切り）	二瀬川
相模川	（寄切り）	前田山
羽黒山	（叩込み）	豐島
双葉山	（打棄り）	安藝海

打出し五時十五分

急報話

☆……激増する公衆電話――百廿萬府民の面子にかけてもほめた話しではないが餘りにも便利なるが故に一部不心得者の濫用から、京城府内の公衆電話に赤信號がでた

☆……狹いながらも一國一城の電話ボツクスが乞食の宿所や便所代りに使用するぐらひは罪の輕い方で器物の盜難に至つては言語道斷だ

☆……よる夜中ほろ醉ひ機嫌でボツクスに入つたが最後この家の主氣取りで一錢の金も使はずに交換手相手にペチヤクチヤとやる心臟漢があつては交換手の素顏もさがるどいふもの

☆……この事實に對し鋭意研究中であつた遞信局は結局適當な地區に煙草小賣店や愛國班長、町會世話役等に話をもちかけ料金さへ出せば誰でも利用出來るといふもので屋内電話では如何に心臟漢でも一寸尻踏みしよう

吉尾悦太郎氏　毎日新聞記者吉尾忠治郎氏岳父は廿四日午前八時逝去、享年六十六、告別式は廿五日午後一時淺岸町九〇の自宅で執行する

訂正　廿三日掲載、廿二日拔本社寄託の獻金の小計金一千六十七圓六錢とあるは金八百五十十圓の誤りにつき訂正

夕刊 京城日報
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社 京城日報社

食糧の緊急増産へ
學徒、休閑地を活用動員

食糧増産に斷乎勝ち抜かうと、總督府では既定食糧増産計畫のほかさらに學徒と休閑地とを全面的に活用動員する食糧緊急増産をはかることゝなり、之に伴ふ豫算はさきの臨時議會で成立したのでかねて具體的實施計畫を研究中のところ成案を得たので、廿三日農林局長名をもつて各道へ食糧増産應急對策を通牒した

今回の應急増産對策は米穀二千八百萬石を初めとする主要食糧の増産計畫のほかに、現下の食糧事情に對處して本年度に増産が期し得られる大豆、燕麥および粟の三種を應急的に増産し來る十九米穀年度における食糧の充實安定をはかり直接戰力增強に寄與せんとするものである

しかして今回の應急増産は工場敷地、その他の敷地豫定地、潰地、河川敷地、草生地、畦畔その他の空閑地などで共同耕作可能地を選定活用し大豆、燕麥および粟を播種するものであるが地方の實情に應じ蕎麥、稗その他適當な作物でも差支へないことになつてをり、これが耕作は學徒の共同耕作を主とし各種團體の勤勞作業によつて耕作物は學校、團體の耕作者において處理することゝなつてゐる

なほ總督府では種子確保のため豫算十萬圓をもつて所要種子を調達し各耕作者に無償配布することとなつてゐる

工兵學校へ侍從武官御差遣

【松戸電話】畏き邊りにおかせられては廿四日侍從武官男爵山縣有光陸軍中佐を千葉縣松戸陸軍工兵學校に御差遣遊ばされた、この日山縣侍從武官は午前九時岡田教育總監、工兵學校長河田末三郎中將ら以下の出迎へ裡に同校に到着、校庭において學校全員に對し聖旨を傳達、ついで河田校長から狀況報告、さらに山縣侍從武官は校外八柱演習場において器材の觀覽および工兵中隊の演習實況を視察、正午將校集會所において校長以下將校と會食をともにし午後一時歸還した

トルコ軍事使節訪■

【イスタンブール廿三日■】アンカラ來電＝トイデ■將を首班とするトル■■日アンカラを出■つた、一行の■■■■ユ中將、ヒルミウル■■將校二名である

田中政務總監
星野翰長と要談

【東京電話】滯京中の田中政務總監は廿四日午前九時總理大臣官邸に星野書記官長と會見、事務上の問題につき種々要談、正午から丸の内中央亭で開かれた中央朝鮮協會招待の午餐會に出席し半島行政に關する諸問題につき懇談した

大達茂雄氏と要談

【東京電話】東京都長官に内定した大達茂雄氏は廿四日午前十一時總督府東京事務所に田中政務總監を訪問、同四十五分まで要談した

百尺竿頭數百步
懸案の諸政策推進
歸任の谷大使・記者團に語る

【南京廿三日同盟】東條首相、重光外相、青木大東亞相など政府要路と懇談を重ね廿二日南京に歸任した谷大使は廿三日記者團と會見日華條約改訂問題その他に關し左の如く語つた

在京十日間總理以下關係大臣と懇談した結果今度の上京の目的は完全に達成された、中央で受けた感じは對華新政策について中央と現地の意向が全く同じだといふことで

新政策 そのものゝ正當性がいよ〳〵はつきりとし、大いに確信を得た、今後この確信を基礎とし懸案の諸政策を着々推進して行く決心である、これらの諸施策のうち先づもつて着手さるべきは上海共同租界還付の問題で、これが國民政府に還付されゝば當然上海フランス租界の回收問題になるわけで、上海全體に對する國府の政治力は著しく浸透して行くだらう、治外法權の撤廢は差詰め課税權が問題となつてゐるが、治外法權撤廢協定に規定されてゐるやうに可及的速かに撤廢するといふ趣旨には變りなく、すでに領事裁判權や警察權の問題についても着々研究を進めてゐる、國策

……會社の新營について調整の方法が色々とある關係上もちろん一度にやるわけには行かず、順を追つて調整を實施して行きたい、今次議會で總理は

日華間 の既存の條約に根本的改訂を加へると言明されたが、右は從來の二回にわたる聲明をさらに强く表現したもので

その意義は頗る重大である、條約改訂の時期および内容については國民政府首腦部とも未だ正式に話合つたわけではなく、從つて話をする時期に至つてゐないが遠からず實施に移したいと考へてゐる、日華間の既存の條約は未だ米英が東亞に勢力を扶植してゐたころ締結されたもので、今日東亞の情勢が一變した以上當然この内容を改訂すべきで、總理は今度特に根本的といふ言葉を用ひられたのはさうした趣旨に出たものと思はれ、それと同時に從來の新政策に百尺竿頭數百步を進め日華關係の劃期的發展を期したいと考へてゐる

任務は重し輸送船、對潛哨戒の海鷲 南太平洋戰線にて（寺尾海軍報道班員撮影海軍省許可濟、第一〇二號）留送

赤軍大兵力を集結
戰局 モスコー西方に移る

【ストックホルム廿三日同盟】東部戰線における戰局の重點は漸次オリヨール西北地區からモスコー西南方地區に移動、廿二日午後以來スモレンスク東南百五十キロの要衝キーロフ等を中心に同地西方のデスナ河畔一帶で熾烈な陣地攻防戰が展開され逐次モスコー西方地區に波及する形勢にある、ドイツ軍情報によれば獨軍當局は同方面の戰況を重視し、偵察機隊の報告に基くモスコー西方および西南方地區における赤軍大兵力集結の事實と睨み合せて赤軍の大規模攻勢開始切迫を豫想してゐるが、これによつて夏季決戰の火蓋が切られるのかどうかについては未だ判然としない

またセフスク、リジチャンスク兩地區、レニングラード東方のボルホフ地區では、依然熾烈な陣地爭奪戰が續行され、しばしば數百機からなる空軍編隊の空中激闘を織り交ぜて空陸一體の血戰を展開してゐるが、各地區とも獨軍の一方的攻擊に終始し赤軍は專ら守勢に立つてゐることは看過し得ない

敵機九十二を擊墜
爆擊機隊、ロンドンを急襲

【ベルリン廿三日同盟】獨統帥大本營二十三日公表

一、東部戰線では局部的戰闘が行はれた

一、ドイツ空軍は赤軍前線後方の飛行場および軍需工場に爆擊を加へ、さらにフインランド灣にて貨物船三隻を炎上せしめた

一、反樞軸空軍は廿二日西部歐洲と諸都市に對し數回にわたつて大爆擊を加へた、このためルール地方のシユルヘイムとオベルハウゼンの兩都市では主として住宅地區に相當の損害を生じ多數の市民が死傷した

一、有力な英空軍爆擊機隊が廿二日正午頃オランダのシエベニング沖合でドイツ護送船團を攻擊して來つたが、ドイツ船團の對空砲火によつて英機七機を擊墜した、護送船團は無事目的地に到着した

一、反樞軸空軍の歐洲爆擊に際しドイツ軍は敵機九十二機を擊墜した、ドイツ軍の損害は戰闘機三機

一、ドイツ軍爆擊機隊は廿二日夜ロンドンを爆擊した

獨戰況大本營公表

【リスボン廿三日同盟】アルジェ……獨空軍編隊は廿二日北方の援ソ輸送港ムルマンスクを大擧强襲、港灣軍事施設に大損害を與へ激擊する赤軍戰闘機隊と空中戰を展開、十五機を擊墜したほかボルガ沿岸のソ聯軍需工業中心地帶を反復爆擊多大の戰果を收めてゐる

ジロー、ド・ゴール會談
破局に瀕す

……來電によれば北アフリカ防衛委員會は廿一日の會議に引續きフランス艦隊の收組につき協議を遂げたがジローとド・ゴールとの意見一致せず、事態は極度に緊張、會議は破局に近づいたため應急連絡軍司令官アイゼンハウアーは兩人に書翰を送り『不快な危機』の避けるを許さない旨嚴重通告した、以上の通告に海防委員會は二十二日深夜まで協議の結果次の發議案を決定した

一、ジローは北アフリカおよび西アフリカにおけるフランス陸軍の總司令官に留任、ド・ゴールは他のフランス領土における陸軍の司令に就任する

一、アルフオンス・ジユーンをジローの參謀長に、エドガー・ドラルシナをド・ゴールの參謀長に任命する

一、海防委員會に常設の書記局を設置、かつ近く諮問會議を招請する

第四回日滿經濟懇談會

【新京廿四日同盟】戰力增强と滿洲國産業開發の協力態勢確立を懇談目標とする第四回日滿經濟懇談會は東亞經濟懇談會主催の下に、廿四日午前十時新京大和ホテルに開催、日本側関東軍參謀長代理、三浦關東局總長、内閣企畫院調査官など四十名、滿洲國側總務長官代理、古海總務次長、阮經濟部大臣、岡田興銀總裁、各特殊會社、經濟團體代表者八十餘名その他鮮、北、蒙疆各地代表など廿餘名出席、滿本部長より滿洲國の對日寄與完遂と滿洲國自給態勢確立を強調せる開會の辭あつて中西常務代理の挨拶、笠原關東軍參謀長、武部總務長官（いづれも代理）ならびに三浦關東局總長の訓示あつて正午休憩したが、午後は一時再開日滿兩國政府の一般的説明があつた

【寫眞＝中西常務理事の挨拶】

荒鷲ホーン島を夜間爆擊
敵軍事施設に必中彈

【〇〇基地廿三日同盟】去る十七日わが海軍大型機は濠洲北端ホーン島の敵航空基地に夜間攻擊を敢行、敵軍事施設を炎上せしめ多大の戰果を收めた

同十七日白晝蠢動する敵數機はニユーギニヤ西端のソロン、アンボイナ島、アンボン、セイ……は被害なく、これをそれぞれ擊退した

商船三隻擊沈破
伊空軍、敵護送船團を猛攻

【ローマ廿三日同盟】伊軍司令部は廿三日次の戰況公報を發表した

一、イタリー空軍爆擊機隊は北阿水域において敵護送船團に攻擊を加へ、一萬二千トン級商船一隻を擊沈、七千トン級商船一隻を擊破した、またチユニス灣内において他の商船一隻に命中彈を與へた

一、イタリー空軍はパレスチナ空襲、ピグタ港およびヤツフア南方の交通施設に爆擊を加へた

一、反樞軸空軍はサレルノの近傍、カステルベトラウ、ミラツオ（共にシチリア島）オルビヤの各地に來襲、銃爆擊を加へた

イラン騷擾
事件擴大

【イスタンブール廿三日同盟】テヘラン來電＝イラン政府當局は廿三日、最近イラン東部および東北部に勃發した騷擾が南部地方アングロ・イラン石油會社油田地帶に波及し大規模な罷業を誘發する危險がある旨言明した

"空の要塞"多數喪失
西部戰線 航空決戰愈々熾烈

【ストックホルム廿三日同盟】西部戰線における航空決戰はいよいよ白熱的高潮に達し『空の要塞』級の超重爆擊機を主力とする反樞軸空軍は、廿一日夜廿二日早曉に引續き廿二日夜も西部ドイツを大擧爆擊、ルール地方の鐵鋼業中心地ミユールハイムおよびオーベルハウゼンを狙つて盲爆を加へ、さらに廿三日夕刻にはマルヌ地方を空襲した、英國空軍省は廿三日の公報で西部ドイツ爆擊作戰で廿五員一千七百名の損害を生じてゐる一方獨空軍爆擊機隊も英本土に對し、大規模復讐戰を敢行、ロンドン地區を中心に、周邊の重工業地帶に猛爆を加へ多大の戰果を收めた

廿三日のロイター電報によれば、一月一日から六月十九日までに英本土を襲撃した獨機延機數は一萬四千機に達するといはれるが、これが如何に深へ巨な計算であるかは同電報が政府に緊急對策樹立を要望してゐる事實が完全に裏書してゐる

戒嚴令更に延長
黑人迫害事件の取調を開始

【ヂエノバデイレス廿三日同盟】……もに事件の指導者檢束に一般勞働……

スペイン政府緊急閣議開催

【マドリード廿三日同盟】スペイン政府は總統フランコ將軍司會の下に廿二日緊急閣議を開催、内治、外交工作につき協議を遂げた

在印英空軍に教育監

【イスタンブール廿三日同盟】ニユーデリー來電＝印度派遣軍司令部は英國空軍大佐エツチ・ジエー・ブラウトを印度空軍部隊の教育監に任命した、軍事消息通の見解によれば、同大佐は日本軍航空部隊の活躍に對處する印度空軍部隊の徹底的改組、再訓練に乘出すものと見られる

全炭礦を政府管理に
復業の條件

【ストックホルム……】ワシントン來電＝米……二日鐵山勞働組合……スと内務長官イツ……成立した新協定に……

伯國警官と邦人衝突

【ブエノスアイレス……】ブラジル新聞グロ……

出版會顧問決る

【東京電話】日本出……

躍進半島の實相
内務省委員 總督府幹部 對談會 十

中井氏 今度は水産の問題ですが朝鮮は三面を海に圍まれ相當立派な漁場を控へてをるのであるから充分水産朝鮮としても立つて行ける資格を備へてをるやうだが聞くところによると盛外水産の氣勢が上つてゐないやうだ、一番大きい北鮮の鰮漁業が昨年はさつぱり駄目だつたといふことで、まことに痛歎に堪へる

それに就ては、昨年は何故に一體鰮が獲れなかつたかといふ問題を突込んで尋ねてみると、漁撈用の油の割當が少なかつたといふことだ、本府側では鰮を獲るならば油をやると言ふが、業者に言はせると油を充分くれないから鰮が獲れないといふことで結局昨年は鰮が獲れなかつたところで、その獲つた鰮と鰮から出て來る油の關係とを見ると、獲るための油よりも、鰮から採つた油の方が倍以上になつてゐる、それならば一つ大いに油を與へて鰮をどし〳〵獲らしたら油から見ても得だし、また食糧事情の逼迫を拔けて半島同胞に榮養分を與へる上から見ても非常に必要なことではないかと考へる、この點についての御意見は——

上瀧局長 重油が足らないといふことも一つの事實だが、然し鰮の來方が全然問題にならなかつた、如何なる原因で減つてをるか、これは私共何時も言つてゐることだが、本當のことは鰮に訊いてみなければ判らない

それから古い漁業家に訊いてみると、どうも魚の來方が廿年を週期として循環して行くのぢやないかといふ、例へば鬱陵島では廿年程前には非常に豐富に烏賊が獲れてゐた、ところが、それが年毎に減つて皆困つてゐたが、この二、三年前から又た獲れ出し、一昨年の冬なんか烏賊だけで百萬圓程度上つたと言つてゐる

昔は馬山附近は非常に片口鰮が獲れてゐたが、それがさつぱり獲れなくなつた、また昔は北鮮では明太漁業が盛んであつて、鰮があんなに來だしたのはつい廿年程前からだ、鰮が滅茶苦茶に獲れ出して腐らして困るので油を搾つた、その油を更に硬化油にするといふやうな工業が遙かに勃興して來た、ところが最近になつて肝腎の鰮がだん〳〵獲れなくなつた、業者の方では油をくれないから獲れなかつたといふが、決してそんなことではない、水産の仕事は昨年の十一月から農林局の方に移つたが、今年はどうするかといふことは、……

鰮漁業に緊褌一番
善政に緣化された禿山

……出席者……
內務省委員 中井一夫、森田正義
總督府 殖産局長 上瀧基、農林局長 隅田正洪、企畫室長 兵頭儁、文書課長 山名酒喜男